(9)

## まなければなりません。

## どう変われるの 過去の常識にとらわれず か

あけましておめでとうござ | 技術革新で効率化の成長をし フターコロナの時代は、社会 が、再び効率化で先進国を目なっていると言われています 指す時代ではありません。ア てきました。現在は後進国に

期待と共に、新たにニュー

新型コロナウイルス終息への

皆さまにおかれましては、

ばれるのではないでしょう きると示す国が、先進国と呼 境を取り戻すこと、青い海を、 をテーマにサステナブルな環 心豊かに人生を送ることがで 緑の山を未来につなぎ、人が げます。 謹んで新年のお慶びを申し上 2022年はウクライナ情 令和5年の年頭にあたり、

います。

をお迎えになられたことと思

舵を切りながら、新しい年 ーマルに向けての企業活動

さ、早さ」を提供価値とする、

性の向上」に表れたように「安

日本はコロナ以前、「生産

そのためには、 働く従業員

取り組まなければならない時 | どう貢献できるのか、私たち 1人ひとりが幸せな人生を

のか、1人ひとりが豊かな人 世の中の人の困りごとは何な 自身が存続・成長し続けるた

豊かな先進国になるきっかけ す。そこで新しい兆しを見せい日本の姿を観にこられま になるのではないでしょう られるようになれば、日本は は、世界中、日本中から新し 2025年の大阪万博に

日本紙製品工業組合理事長、 タートしていきましょう。【全 か。準備をぜひ、今年からス

1

過去の常識にとらわれず、一めにどう変われるのかを考一ヲ株式会社会長】 大阪紙製品工業会会長、

ジティブに捉えると「消費者 読みづらくもありますが、ポリから見ますと、一見流れが ど、"当たり前"の選択肢に の選択肢が増えた」=「知っ 幅ができてきています。 友人との娯楽の時間にするな

証と思われます。 スタイルが馴染んできている きていることは、新たな生活

> 切なのはいかに変化に対応 巻く環境が厳しくても、

の直接的接

ピンチをチャンスと捉え や、30年以上ぶりの水準とな勢などによる原材料の高騰 ます。その中で新型コロナウ 多かった1年であったと思い ど、企業や家庭におきまして 品などの度重なる値上げな た人の流れが少しずつ戻って|非常に大きな影響をもたらし|ていただける」、「買っていた| コロナ禍とはまた違う影響が イルスにより大幅に減ってい る円安により、食品や生活用 彦四郎 Sに代表されるように発信者 できるようになった変化は、 と閲覧者が相互にやり取りを あると感じております。イン 人々のコミュニケーションに することが主でしたが、SN 当初はHPなどで情報を発信 ターネットにおきましても、 とって身近なものになりつつ るしく、AIやメタバースと いう技術はすっかり消費者に また、技術の進歩は目まぐ

え、行動することが大切です。 な違いが生じてきています。 られる価値の変化など、様々 なビジネスや、消費者に求め ました。その変化の先に新た 人から人へ心を伝える コロナ禍による新しい生活

なってきました。

このような技術の進歩や生

ように海外の市況が良くない引いていると言えます。この

アジアの各国もいまだに尾を 問題の影響ということでは、 を落としております。コロナ

ということがますます重要と

接的な接点をいかに活かすか 考えられます。消費者との直 だける」きっかけが増えたと

題がいまだに市況に大きな影しており、また中国ではゼロ

スタイルと、インターネット 技術の革新が合いまったこと コミュニケーションの裾 株式会社 を開発し、価格を上げること 的には、より価値の高い商品 によりコストアップを吸収し の高騰への対応が喫緊の大き 求められる一方、メーカーと 活者の意識の変化への対応が な問題となっています。基本 しては急激な円安や、原材料

ばしにくいということも日本かせるはずの輸出を大きく伸

ため、本来円安メリットが生

ところではあります のメーカーにとっては厳しい

ただ、どんなに市場を取り

く』というある種当然だった という時間を、家族・個人・ ことを、ネットで済まされる 代の価値観を変えたと感じて 野が広がり、非常に幅広い世 方が増えており、家族と一緒 います。例えば「買い物に行 に買い物に行くことを楽しむ す。 ければ業界全体も立ち行かな るを得ません。またそうしな ることとしては心苦しくはあ としていますが、それはすぐ りますが値上げをしていかざ い状況ではないかと思いま にはできないことで、今でき ていくことを大きな基本政策

企業 問題により急激に市況が悪化 ところなのですが、欧米にお 輸出においては追い風になる 安があげられますが、円安は な要因の一つとして急激な円 いてはインフレやウクライナ また、コストアップの大き

一クやグリーン購入法適合商品 引き立てを賜りますようお願 い申し上げます。 並びに当協会により一層のお

会会長 す。【一般社団法人全日本文 ご挨拶とさせていただきま 祈念申し上げまして、年頭の 皆々様のますますのご発展を 具協会会長、日本筆記具工業 結びに、文具業界関係者の

自由に いつかは アルバム整理 12月5日は

「アルバムの日 デジタルカメラやスマホで 撮りためた思い出の写真を アルバムにしましょう!! ALBUM'S DAY

ティブに捉えて取り組んでま 年になると思われますが、 ンチはチャンスであるとポジ けると確信しております。 年になると思われますが、ピ 023年も昨年以上に厳しい 必ずや輝かしい未来が切り ます。そうすることによって していくかということであり 新たなことにチャレンジ 2 崩

とご鞭撻を賜りますようお願と共に、本年も倍旧のご指導 のご清栄を祈念申し上げます サクラクレパス社長】 い申し上げます。【株式会社 最後になりますが、皆様方

チタン製 ツーウェイ 耳かきブラック 仕日 上 げ本 取れた 耳垢がよく 見える い暮らしを創る装粧利器刃物 クリーンベル

**HAGURUMA** 



## 経営者も社員と一体となって | 企業が、業界が、経営者が、 送れるような形成に向けて、 | 生を送るために、それぞれの

期にきていると思います。

章裕

消費者との

める投資 リングやリカレント、ダイ の長い幸せを第一に、リスキ ンに、企業も積極的に取り組 バーシティ&インクルージョ

(第三種郵便物認可) 協会ならびに日本筆記具工業 をお健やかに迎えられました とを心よりお慶び申し上げ また旧年中は、全日本文具 文具業界の皆様には、新年 謹んで新年のご挨拶を申

てを賜り厚く御礼申し上げま 行きが不透明な状況が続いて 約が世界的に生じるなど、先 導体不足による商品の供給制 はじめとした物価の高騰、半 資源エネルギー価格や食料を

会に格別のご愛顧、

ります。また中国ではゼロコ 後の動向を注視する必要があ リスクが大きくなっており今 ての利上げにより景気後退の 欧米ではインフレ対策とし

昨年の世の中の動きを振り 英一郎 環境負荷少ない商品提供

2023年の新春にあた

ナ禍の長期化とも相まって、 020年から続いているコロ ナ侵攻が長期化しており、2 返って見ますと、2月から始 まったロシアによるウクライ は続きそうな情勢です。 ルギーで値上げが進んでお り、今後もしばらくこの状況 心とした商品や電気などエネ す。この影響で主に食品を中 費の高騰につながっていま 食糧をはじめ資材価格や物流 み、輸入に頼るエネルギーや

ります。 きな転換点になる可能性があ えていないという状況での物 フレ経済の状況下で賃金も増 価上昇であり、これは大変大 日本では30年という長いデ

名目労働生産性」によると1 995年=89・657ドル

スクが顕在化しました。 済や景気の下押し圧力になっ ており、都市封鎖によるモノ 給面消費面とも大きなり

利上げの影響により円安が進 国内経済においても他国の が重要になってくると考えま

が、コロナウイルス対策とし ただける商品の提供ができる ユーザー様に価値を認めてい 期待しつつ、我々文具業界も 済活性化に伴う需要の増加を 活動が戻りつつあります。経 てワクチン接種が進み、経済

ので、今後は競争力を高める 位、と労働生産性で見た競争 中18位でG7の中では最下 均=107・932ドルを下 5・852ドルで0m00平 だったのが、2019年=9 ための投資を伴うチャレンジ 力が低下してしまっています 回り、OECD加盟国31カ国 対策の一環として「プラス

しました。

まだまだ油断は出来ません める趣旨に従った活動を行っ として使用している我々文具 ており、7月には『プラスチッ 業界においてもこの法律の求

品を提供して行くことが社会 ご理解いただき、各会員企業 貢献につながると考えており によって環境負荷の少ない商 が、本ガイドラインの趣旨を HP上にて公開しております この内容は全日本文具協会

その廃棄物抑制、リサイクル の促進等を目的に制定されて 用するプラスチックの削減と ました。この制度は、主に使 022年4月1日に施行され チック資源循環促進法」が2 プラスチックを主たる材料 業活動や商品の排出する二酸 格的に取り組むとともに、企 包装の環境配慮設計に更に本 が、SDGsへの取り組みの の充実化を行っております 化炭素排出量に関する研究に 環としても製品及び容器・

ク使用「文具・事務用品」設 計ガイドライン』を制定いた 具工業会は、販売店の皆様が、 る2050年カーボンニュー ていくことで、国の目標であ も取り組み、これらを推進し トラルを目指して参る所存で 全日本文具協会および筆記

あるいは知的財産権の擁護な 安心してユーザー様にお届け 積極的に推進してまいる所存 に向けての対応、環境対応、 いただけるように、製品安全 会員各社の優れた文具製品を